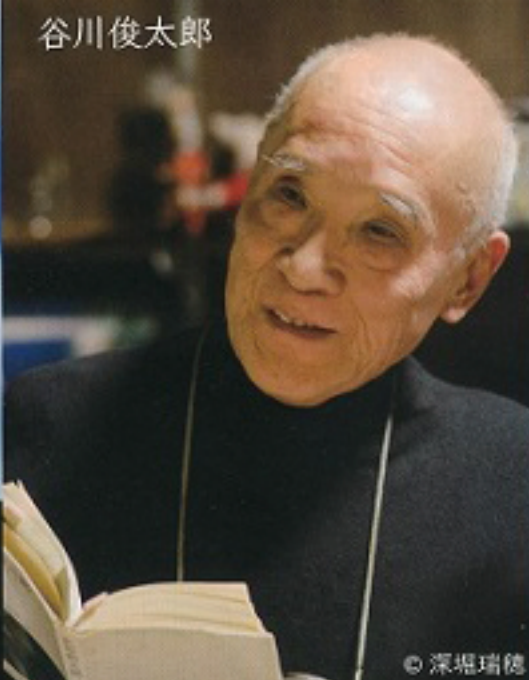


谷川俊太郎

シアターX_{カイ}提携公演



李 政美



© 深堀瑞穂

高橋悠治



暮らしの中に
平和のたねを
蓄える



たにかわ しゅんたろう

谷川俊太郎

い ちょんみ

李 政美

たかはし ゆうじ

高橋悠治

コンサート

2019年1月13日 ⑧
【開場】13:30 【開演】14:00

劇場 東京・両国 シアターX_{カイ}
東京都墨田区両国 2-10-14 両国シティコア1F
TEL:03-5624-1181

料金 3000円 当日3500円 (全席自由)

チケット販売 / e+ イープラス <http://eplus.jp> (リゾコン提携)

憲法いいね!の会・シアターX_{カイ}
(予約受付のみ)

主催 催/憲法いいね!の会

お問い合わせ / E-mail: kenpoiine@uni-factory.jp

TEL: 080-2121-8697 (小泉)

FAX: 0476-91-5805

シアターX_{カイ}提携公演

谷川俊太郎

李 政美

高橋悠治

コンサート

暮らしの中に
平和のたねを
蓄える



詩の朗読
谷川俊太郎

1931年、東京生まれ。詩人。刊行した著作物は数え切れないほど。憲法について詩「不文律」で「だが憲法の言っていることを/私は日々の暮らしで行っていると思う」と書き「現代詩手帳」の対談では「自分にあえて反戦詩も書かない」でも「自分の中の戦争の芽を摘む詩を書く」と述べ、個人の立場に立った非戦の思いは揺るがない。受賞歴は多々あるが、1982年、芸術選奨文部大臣賞を辞退している。
<http://www.tanikawashuntaro.com/>



お話とピアノ演奏
高橋悠治

1938年、東京生まれ。作曲家、ピアニスト。柴田南雄、小倉朗、ヤニス・クセナキスを師とする。1973年、作曲家のための音楽雑誌「トランソニック」を編集。1978年、タイの抵抗歌を日本に紹介するため水牛楽団を結成。1980年から月刊「水牛通信」を発行。谷川俊太郎さんとは、旧知の仲。李政美さんには、チリで歌を通じた社会変革を目指したピオレタバラの訳詞の提供もある。市民運動の場でのピアノ演奏は30数年ぶりとなる。
<http://www.suigyu.com/yuji/>



歌
李 政美

済州島生まれの両親のもと、東京葛飾で生まれる。在日コリアン2世。国立音楽大学入学前から在日韓国人政治犯救援運動の集いなどで歌う。音大の学生時代に水牛楽団のコンサートにも出演。94年、屋久島の詩人、山尾三省と出会い、彼の詩「折り」に曲をつけて歌ったのをきっかけにオリジナル曲をつくりはじめ、幅広いレパートリーでライブを展開している。深く透きとおった歌声は日韓の根強いファンに支えられている。
<http://leejeongmi.com/index.htm>

サポート(ピアノ)
竹田裕美子

憲法いいね!の会とは?

2016年の春、日本国憲法について「このままでいいね!」「変える必要ないね!」と小さな声を上げる事から始まった市民運動です。

私たちは「非暴力」と「肯定」という考えを大切にしながら、これまで4回の「憲法いいね!の集い」を重ね、「穏やかに話し、正義をふりかざさない」という姿勢を育んできました。

今回のコンサートは、より大きなつながりと広がり求めた試みです。谷川俊太郎さんの詩の朗読を聴きたい、李政美さんの歌を聴きたい、高橋悠治さんのピアノを聴きたい、という方々と、平和についての思いを新たにできる機会をつくれればと考え、企画しました。

暮らしの中に平和のたねを蓄える。
このコンサートがその一端を担えれば、嬉しいかぎりです。

憲法いいね!の会
今までのイベント

- 憲法いいね!を耕す集い
2017年2月12日 明治大学紫紺館
ゲスト:長谷川修児さん 黒川創さん 高島祐太さん
- 憲法いいね!を観る集い
2017年9月2日 東京堂ホール
ゲスト:張ヶ谷弘司さん 森口毅さん 三上智恵さん
- 憲法いいね!憲法をたてる集い
2018年3月3日 千駄ヶ谷区民館
ゲスト:ナードシクヨシミツさん 明良佐藤さん 堅十菊子さん



司会
宇野淑子

元TBSアナウンサー、定年退職後、カナリア諸島の「日本国憲法9条碑」取材して番組にするなど、憲法へのこだわりが強い。

劇場 東京・両国 シアターX_{カイ}

〒130-0026
東京都墨田区両国 2-10-14 両国シティコア1F
TEL:03-5624-1181
URL <http://www.theaterx.jp/>



JR 総武線両国駅西口下車、左へ徒歩約3分
都営地下鉄大江戸線
両国駅A4・A5出口徒歩約8分